

広報 おだわら

ODAWARA PUBLIC INFORMATION

平成7年 9月15日
September 15, 1995 No.659

発行：小田原市役所
〒250小田原市荻窪300番地
毎月1・15日発行
編集：広報広聴課(☎33-1261)



主な内容

市民と市長とのほっと懇談会……………2
特集 美しい環境を守るために……………4
健康なまちづくりをめざして……………8

8月24日午前10時、市内の小学校5・6年生518人を乗せた「につぼん丸」が今年も横浜港を出港。胸いっぱい夢と希望を抱いた子供たちと、瀬戸内海までの2泊3日の航海の始まりです。さんさんと降りそそぐ太陽の光と紺碧の海から吹き寄せる潮風を受けて、船上では、年少少女たちが楽しみながらいろいろなプログラムを体験。日常では経験できない大自然に囲まれた生活、また、たくさんの仲間との共同生活を通して、友情の素晴らしさや助け合いの大切さを感じ、彼らはきっと、この航海でひとまわりもふたまわりも、たくましくなったことでしょう。

8月26日午前10時、昨年のオーシャンクルーズ参加者40人が、海と陸から、横浜港へ帰る途中のにつぼん丸を出迎えました。帰ってきたシンドバッドたちは、海から小田原のまちを眺めながら、元気に紅白の旗を振っていました。

われら、きらめきシンドバッド
大海原へ広がる夢と希望
年少少女オーシャンクルーズ

きらめく城下町を考える 市民と市長とのほっと懇談会

21世紀に向け、市がめざしている「きらめく城下町・おだわら」の創造は、市民の皆さんの汗と英知があつて初めて前に進みます。

今年もより多くの方の声を聴き、まちづくりに生かすため、市内7か所で懇談会を開きます。市政への疑問や提言を直接小澤市長にお話ししてみませんか？ 市長はできる限りその場でお答えします

市民と市長とのほっと懇談会日程

開催日	対象地域	会場
10月11日(水)	川東北部 豊川、上府中、下曾我、曾我	中央公民館上府中分館
10月13日(金)	中央・片浦 大窪、早川、片浦	大窪小学校屋内運動場
10月24日(火)	橘 橘南、橘北	前羽小学校屋内運動場
10月26日(木)	中央 緑、新玉、万年、幸、十字、足柄、芦子、二川、久野、山王・網一色	新玉小学校屋内運動場
10月30日(月)	川東南部 下府中、国府津、酒匂	国府津小学校多目的ホール
11月7日(火)	中央 10月26日と同じ区域	足柄小学校屋内運動場
11月10日(金)	富水・桜井 東富水、富水、桜井	尊徳記念館講堂

※対象地域は目安です。ご都合のいい日、会場をお選びください。
※十分な駐車場がありませんので、車での来場はご遠慮ください。

新しい市役所づくり
に取り組む小田原市は、
「市民のための市役所
とはどうあるべきか」を
考える討論会を開きま
す。ぜひご参加くださ
い。

●日時 10月7日(土)
午後1時30分～4時

●会場 関東学院大
学小田原キャンパス
6号館3階301教
室(小田原駅西口か
ら臨時バスを運行)

●定員 300人

●内容
・基調講演 「転換期
の中の価値観」草柳
大蔵さん(評論家)

お役所仕事を見直そう 明日の市役所づくり討論会

●入場料 無料
●申し込み 企画政策課 ☎33-1249(先着順・9月22日(金)まで受け付け)

●パネルディスカッション
吉田民雄さん(松阪大学教授)／
加藤良三さん(関東学院大学法学部長)／
小澤良明(小田原市長) ほか



草柳大蔵さん



小田原駅東西通路整備推進市民委員を募集

市は、小田原駅の両側を結ぶ東西自由連絡通路の建設を進めています。「小田原の顔」をつくるこの事業に市民の皆さんの声を生かすため、市民委員会を設けます。意欲ある皆さんの参加をお待ちしています。

●対象 市内在住、在勤、在学の20歳以上の方・5人

●活動期間 平成7年10月ごろから毎月1回で8か月間程度

●活動場所 小田原駅東口周辺

●再開発事務所(旭丘高校前)

●応募方法 小田原駅東口周辺再開発事務所に連絡ください。応募用紙を郵送します。

●応募用紙は9月30日(土)の消印があるもので受け付けます。

●選考 応募用紙の内容により選考し、10月20日(金)までに結果をお知らせします。

●問い合わせ 小田原駅東口周辺再開発事務所 ☎33-3714

市の職員募集

職種は、消防職(高校生卒)と技能業務職です。

●職種・人員・資格

○消防職「若干人」 高等学校を卒業または平成8年3月卒業見込みで、昭和49年4月2日以降に生まれた人※身長・体重などの身体的条件があります。

※大学卒・短大卒の人(平成8年3月卒業見込みの人を含む)は受験できません。

○清掃作業員「若干人」 義務教育を修了し、昭和31年4月2日以降に生まれた人

※自動車運転免許が必要。
○給食調理員「若干人」 義務教育を修了し、昭和31年4月2日以降に生まれた人

●第1次試験

○日時 10月10日(火)午前9時～午後1時(終了時刻は職種によって異なる)

○会場 小田原市役所

●申込受付期間 9月25日(月)～27日(水) 午前8時30分～午後5時

●提出書類など 申込書類などは9月18日(月)から、市役所職員課、市役所総合案内、支所・連絡所、駅前窓口コーナー、消防本部で配布

●第1次合格発表 11月初旬

●第2次試験 第1次合格者を対象に実施

●問い合わせ 職員課 ☎33-1241

な分野で生かされます。

●問い合わせ 行政総務課 ☎33-1295

10月1日 全国一斉に 国勢調査

国勢調査は、日本に住むすべての人が対象です。旅行などで一時留守にしている方や長期滞在している方、生まれたばかりの赤ちゃんも含まれます。

●簡単に安心な調査

9月下旬から調査員がお宅に伺い、世帯ごとに調査票をお配りします。記入内容をほかの目的に使うことは絶対にありませんので、安心して正確に記入してください。調査票は、後日調査員が集めに伺います。

●暮らしに生きる国勢調査

国勢調査は、現在の日本の姿を正確に知るため、法律に基づいて国が行う調査です。調査結果は、国や都道府県、市区町村がこれからの行政を考えるための大切な資料として、いろいろ

かながわ・ゆめ国体 小田原市実行委員会が発足

8月21日、「かながわ・ゆめ国体」の小田原市での開催に向けて、小澤市長を会長とする「かながわ・ゆめ国体小田原市実行委員会」が設立されました。7月に(財)日本体育協合理事会で「かながわ・ゆめ国体」の開催が正式に決まったことを受けて、これまでの準備委員会を改組したものです。

小田原での国体開催準備も3年後に照準を合わせて、いよいよ「計画段階」から「活動段階」に入りました。

●問い合わせ 国体推進課 ☎33-1661

まいたうん れぽーと

広報レポーター 神馬純江(青町在住・30歳)

水辺の環境教室

私が小田原市民となり4か月になりますが、海を始め、山、川など自然の豊かさにびっくりしました。と同時に、この自然を守り続けていくためには市民の意識の向上が必要だと切に感じています。

そんな折、広報おだわらで「水辺の環境教室」があると知り参加しました(本来は小、中学生が対象だそうです)。この教室は、身近な川に住む生物を調べることに水辺に親しみ、その生物をとりまく環境の現状を知ることがねらいです。市の環境保全課が毎年夏休みに主催し、今年で6回目になります。夏休みの自由研究のためなど自分から進んで参加したり、学校の先生の勧めだったり、毎年好評のようです。

取材日は中学生対象の日でした。子供たちは、講師の県環境科学センター石綿進一先生が中心になって河川清掃を行っており、他の時期にもボランティア清掃をしています。その努力もさることながら、参加した子供たちには、川の中で足を切りそうになったびんや岸を汚すごみは、出した人が持ち帰れば済むことなんだと気付いてほしいものです。

環境問題が叫ばれる昨今ですが、今回の教室のような機会を通じて地域の川などを丸ごと身近に感じ、親しみを覚えるようになれば、環境への思いやり、正しい接し方につながればと願っています。



私が小田原市民となり4か月になりますが、海を始め、山、川など自然の豊かさにびっくりしました。と同時に、この自然を守り続けていくためには市民の意識の向上が必要だと切に感じています。

そんな折、広報おだわらで「水辺の環境教室」があると知り参加しました(本来は小、中学生が対象だそうです)。この教室は、身近な川に住む生物を調べることに水辺に親しみ、その生物をとりまく環境の現状を知ることがねらいです。市の環境保全課が毎年夏休みに主催し、今年で6回目になります。夏休みの自由研究のためなど自分から進んで参加したり、学校の先生の勧めだったり、毎年好評のようです。

取材日は中学生対象の日でした。子供たちは、講師の県環境科学センター石綿進一先生が中心になって河川清掃を行っており、他の時期にもボランティア清掃をしています。その努力もさることながら、参加した子供たちには、川の中で足を切りそうになったびんや岸を汚すごみは、出した人が持ち帰れば済むことなんだと気付いてほしいものです。

環境問題が叫ばれる昨今ですが、今回の教室のような機会を通じて地域の川などを丸ごと身近に感じ、親しみを覚えるようになれば、環境への思いやり、正しい接し方につながればと願っています。

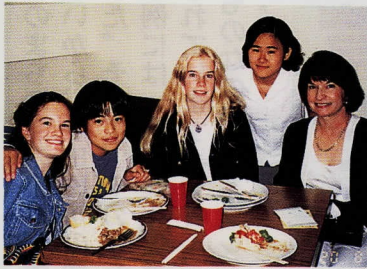
ひと夏の交流 永遠の友情

ときめき国際学校

この夏、海を越えて新たな友情が生まれました。オーストラリア・マンリー市、アメリカ・チュラビスタ市、それに小田原市から総勢84人の中学生・高校生が参加した「ときめき国際学校」です。

7月20日から31日までは海外の34人を招いた国内交流。市内の家庭にホームステイし、市内探検やスポーツを楽しみました。また、8月7日から21日までの海外交流では、小田原の生徒50人がオーストラリアを訪れ、マンリー市の生徒の家庭にホームステイ。学校訪問やキャンプを通して友情を深めました。

●問い合わせ 文化交流課 ☎ 33-1707



海外交流 (マンリーでのホームステイ)



国内交流 (市内探検)

開講日	講義の内容	講師
10月14日	消費者の保護とは?	加藤良三さん(法学部長)
10月21日	消費者をだます虚偽・誇大広告	中川政直さん(法学部教授)
10月28日	安全な商品求めて —不当表示の観点から—	久保欣哉さん(法学部教授)
11月11日	クレジットの利用による多重債務	福山達夫さん(法学部教授)
11月18日	商品を製造する者の責任	宮武和也さん(法学部非常勤講師)
11月25日	消費者による苦情とその処理	本田耕一さん(法学部教授)
12月2日	住民の知る権利と情報公開	足立昌勝さん(法学部教授)

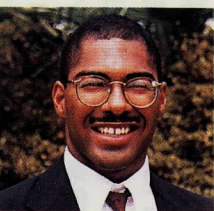


関東学院大学で学ぶ 市民公開講座へどうぞ

関東学院大学と市は、「市民生活と消費者の保護」をテーマに市民公開講座を開きます。学期の秋、緑に囲まれたキャンパスで、さわやかに学んでみませんか。

●日時 10月14日～12月2日の毎週土曜日(11月4日を除く) 午後1時～4時

●会場 関東学院大学小田原キャンパス



ダニエル・ウォーカーさん
・出身=アメリカ・アラバマ州
・担当校=酒匂、片浦、泉中学校



ガブリエル・カムさん
・出身=アメリカ・メイン州
・担当校=白山、城南、国府津中学校



グレッグ・ゴールドマンさん
・出身=アメリカ・カリフォルニア州
・担当校=白鷗、城北、橘中学校



ディアドレ・スペインさん
・出身=オーストラリア・サウスウェールズ州
・担当校=城山、鴨宮、千代中学校

ハロー!! 私たちは新しい 外国語指導助手です。

中学校の外国語教育を充実させ、生徒に国際感覚を高めてもらおうと、市は市立中学校の外国語の授業に外国語指導助手を

招いています。新学期からは左の方々が担当します。

●問い合わせ 学校教育課 ☎ 33-1682

体育施設を 無料開放

10月10日・体育の日は、次の体育施設が無料で使えます。

- 城山陸上競技場
・時間は午前9時～午後5時
・記録の測定は行いません
- 城山庭球場
・時間は午前10時～午後4時
・ラケット、クレートコート用テニスシューズを持参
・クラブ単位での利用は不可
・希望者には小田原ソフトテニ

小田原文学館 の展示替え

小田原ゆかりの文学者の資料を集めた小田原文学館は、10月1日から展示内容を替えます。主な展示替えは、北村透谷、尾崎一雄、藪田義雄、川崎長太郎

●対象 市内にお住まいの方 100人

●受講料 教材費1000円

●申し込み 官製はがきに「市民公開講座申込」、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を書いて、9月22日(金)まで(消印有効)に「〒250 小田原市荻窪1162番地の2・関東学院大学法学部庶務課市民公開講座係」へお送りください。

●問い合わせ 関東学院大学 ☎ 33-2211

ス協会員と小田原テニス協会員が無料で指導(午前と午後の2回)

※城山庭球場は、4月から11月までの毎月1回ずつ、「テニスを楽しむ日」として施設を無料開放しています。

●小田原スポーツ会館
・時間は午前9時～午後4時30分

・種目は、卓球、バドミントン、トレーニング室(トレーニンググasmは利用者証を持つ方のみ)用具を持参

・利用者が多いときは時間制限あり

●問い合わせ 体育課 ☎ 33-1765

草花寄せ植え教室

「花と緑の市場」に合わせて、草花の寄せ植え教室を開きます。

●日時 10月7日(土)午前10時～10時30分

●会場 上府中公園多目的広

●費用 教材費1000円

●申し込み 小田原フラワーガーデン ☎ 33-2814 (9月19日(火)と20日(水)に電話で受け付け)

花と緑の市場

緑豊かな住み良いまちづくりをめざして、「花と緑の市場」を開きます。テーマは、「花と緑を地域に、そして我が家へ」。お誘い合わせてお出かけください。

●日時 10月7日(土)・8日(日) 午前10時～午後4時

●会場 上府中公園

●内容

- ・花や植木の市場
- ・園芸相談
- ・フリーマーケット
- ・飲食店

特別休館のお知らせ

特別展開催のため、10月30日(月)から11月2日(木)まで特別休館します。特別展については次号の広報おだわらでお知らせします。

●問い合わせ 小田原文学館 ☎ 29881

時の顔

絵・近藤信一
(飯田岡在住)

ORIX 72

仰木 彬(プロ野球監督)

市長随想

少年少女オーシャンクルーズ

文 小澤良明

八月末の三日間、第二回少年少女オーシャンクルーズ・『きらめきシンデバッド』に、小学五、六年生五百十八名、中・高校生のサポーター四十名等と共に団長として参加した。二万二千トンの豪華客船、「つばね丸」を借り切ったの研修である。

昨年に続いて、幸いにも晴天に恵まれ、子供達の輝くような笑顔がまぶしいほどであった。

一期生のシンデバッドも、北條五代祭りへの自主参加や、今回の二期生のクルーズに、小田原沖で漁船をチャーターして大歓迎してくれたたりして、固い絆に結ばれている。

ある日、街を歩いている私に近づいてきた二人の女の子が突然、「市長さん、きらめきシンデバッドの一期生です。大変楽しかった。私達も大きくなったら、今度はサポーターになって絶対参加します」

こう言って駆け去っていった心が波立つほどの嬉しさを市長冥利に尽きると感激した。このクルーズの目的は種々あるが、私が一番願っていることは、子供達が大人になっていく過程のどんな時でも、常にふるさと小田原への熱い想いを忘れない、そんな人間として成長し続けて欲しいということであったからである。

既に一期生、二期生計千人の子供達が参加し、それぞれ新しい体験を重ね、未知の世界を発見している。

シンデバッドが三千人、五千人と増えていく、やがて小田原のまちづくりが彼等の手によるとなると、わがまちの未来があの大草原のように、夜の船上から見上げた降る星のように、とても美しく、魅力あるものになるのである。

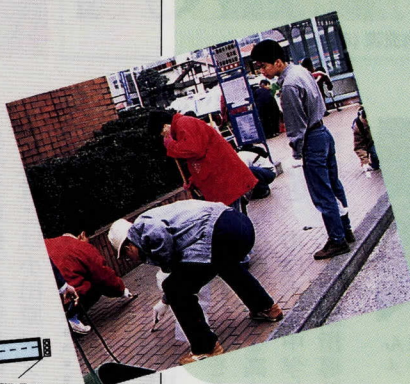


私たちのまちの恵み豊かな環境を、子や孫へ伝えたい。そんな願いから、小田原市の環境づくりのための条例ができました。そして、そのうちの小田原市まちをきれいにする条例には「環境美化促進重点地区」を決めることが定められています。皆さん、環境美化促進重点地区が「どんなものなのか」「どうしてそれを決めるのか」ご存じですか。

美しい環境を守るために

美化重点地区を指定

—ごみのポイ捨てには罰金も

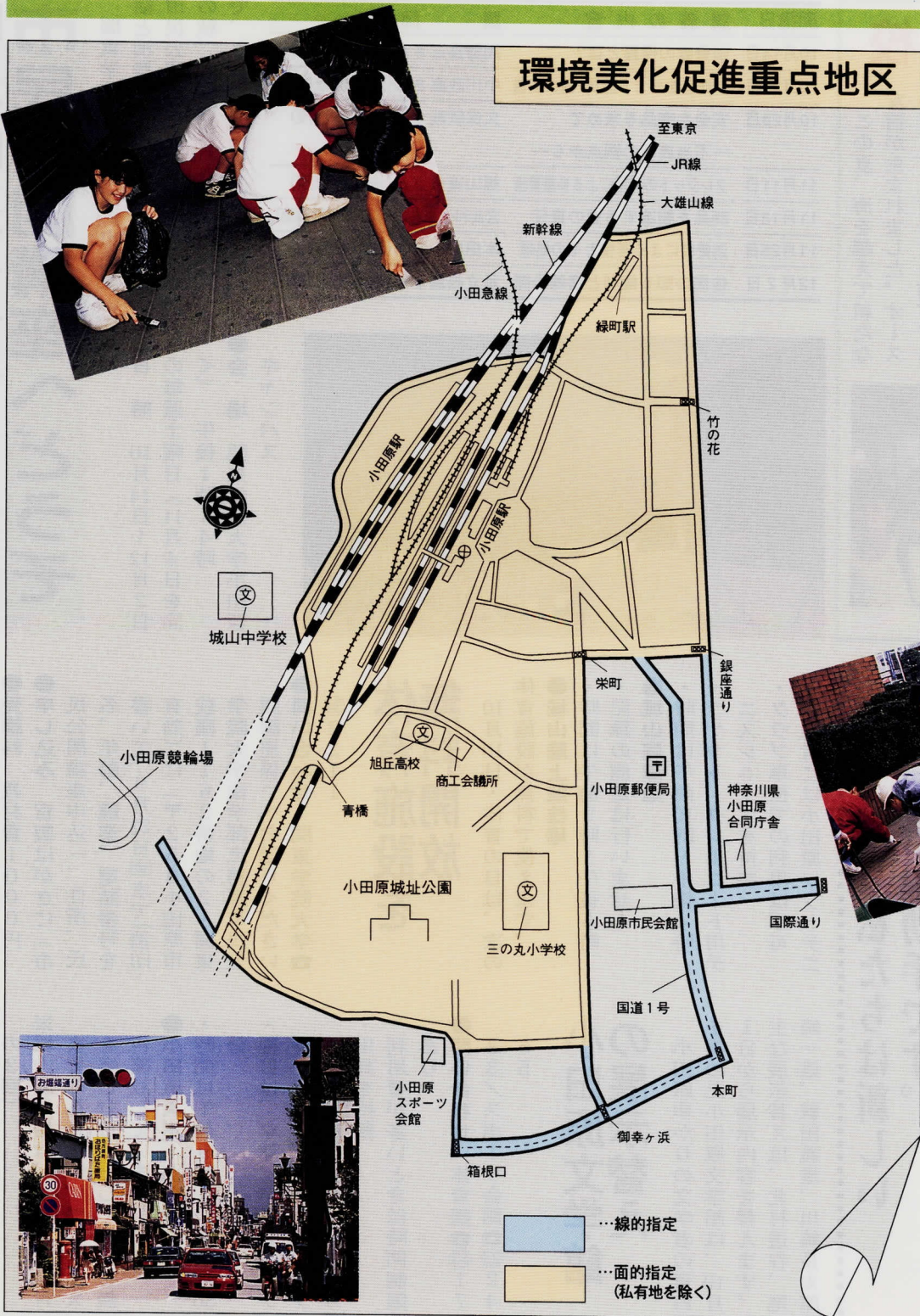


環境づくりの条例

- 小田原市緑と生き物を守り育てる条例
- 小田原市まちをきれいにする条例
- 小田原市豊かな地下水を守る条例
- 小田原市土砂等による土地の埋立て等に関する条例
- 小田原市廃棄物処理施設の設置等に関する条例
- 小田原市廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例

小田原市美しく住み良い環境づくり基本条例

環境美化促進重点地区



なに？ 環境美化促進重点地区って

空き缶、空きびん、たばこの吸い殻、ガムなどの「ポイ」をすると、2万円以下の罰金

「ポイ捨て」への指導を、まず限られた地区で集中的に進めたいと考えたからです。

重点地区で何かするの？

重点地区では「ポイ捨て」を

ポイ捨て禁止サミット

「ポイ捨て」に頭を抱える自治体の長などが集い、「ポイ捨て禁止条例」の必要性を語り合います。

ぜひ、お越しください。

日時 11月5日(日)午後1時

会場 関東学院大学小田原キャンパス

※当日は大学祭「滄浪祭」が開かれています。

出席者 茨城県水戸市長・栃木県真岡市長・山形県最上町長・川崎市商店会長・関東学院大学学生代表・小田原市長

環境美化促進重点地区内の商店街がエコストア協力店に



ごみの減量化、資源化に積極的に取り組んでいるお店を市が認定する「エコストア協力店」制度。このたび、初めて商店街がまるごと認定されました。



ふるさと文化基金事業

ブロードウェイミュージカル キャバレー

日時 10月21日(土) 午後6時開演

会場 市民会館大ホール

出演者 前田美波里、草刈 00円(全席指定)

※1人1回5枚まで
問い合わせ 市民会館 ☎ 7146



経営セミナー

新世紀あきない塾

激しく変化する内外の経済情勢と流通業の変革。これからの経営の活路を見つける手掛かりにと、セミナーを開きます。

たくさんの方の参加をお待ちしています。

日時 10月17日(火) 午後2時～4時

会場 市役所4階全員協議会室

議題 「今後の日本の流通業について」～先進事例アメリカに学ぶ

講師 城西国際大学経営

北條早雲入城500年記念

現代アート彫刻展IN城下町

どうぞ、ご来場ください。

日時 9月15日(祝)10月8日(日)午前9時30分～午後5時

会場 小田原城常盤木門展示場



入場料 無料
問い合わせ 現代アート彫刻展実行委員会 ☎ 3533

3、文化交流課 ☎ 170

時のまろウド

新・北條五代記(6)

史跡小田原城跡調査整備委員会委員
静岡大学教授 小和田 哲男

三代氏康と合戦
小田原北條氏三代目の氏康は、永正十二年(一五一五)氏綱の長男として生まれている。仮名の新九郎は、祖父早雲、父氏綱も名乗っていたもので、生まれながらにして嫡男の扱いだったであろう。
氏康の初陣は享禄三年(一五三〇)六月のこと、このとき十六歳である。十六歳ながら、扇谷上杉朝興を武蔵小沢原で破っており、名將の片鱗をみせている。



氏康画像(早雲寺蔵写し)

父の氏綱は、氏康に合戦のことは教えていたわけではなかった。このあたりが、北條氏飛躍の秘密がかくされていたところ、若いうちから一種の政治見習いをさせているのである。例えば、鎌倉の鶴岡八幡宮に天

文六年(一五三七)七月二十三日付の判物があるが、その署名のところにみると、氏綱・氏康父子の連署となっている。氏綱は我が子氏康に責任を分担させることによって、自覚を高めさせようとしていたことがわかる。天文十年(一五四一)七月十九日、氏綱が死に、しばらくして扇谷上杉朝定が動き始めた。

関東戦国史の分水嶺といつてもよい戦いが、天文十五年(一五四六)四月に繰り広げられた。河越の戦いである。このとき、氏康の側は最大に動員しても八千ほどにすぎなかった。それに対し、扇谷上杉朝定・山内上杉憲政・古河公方足利晴氏の連合軍は何とその十倍の八万であった。八万という数は誇張だったとしても、兵力的には氏康の側が圧倒的に不利だった。しかし、実際の戦いでは鮮やかな夜襲を成功させた氏康軍の大勝利で終わっている。

この河越の戦いの勝利によって、氏康の武蔵支配はゆるぎないものとなり、扇谷上杉、それに古河公方の影響力は急速に低下していった。
では、氏康の強さの秘密はどこにあるのか、ここにあらわされている。後北條氏の活力は、このよう

北條早雲小田原城入城五百年

重点地区を決めるの?
重点地区にしようとする地区内の自治会や商店街の方々に意見を聴きながら、指定する地区の案を作ります。そして、市民代表や事業者、学識経験者など

なぜ重点地区を決めるの?
「ポイ捨て」は、どこでもいけなく、それなのにあって重点地区を決めるのは、「ポイ捨て」しにくい環境づくりや、

●問い合わせ 環境総務課 ☎33-1471



重点地区を決めるの?
重点地区にしようとする地区内の自治会や商店街の方々に意見を聴きながら、指定する地区の案を作ります。そして、市民代表や事業者、学識経験者など

重点地区を決めるの?
重点地区にしようとする地区内の自治会や商店街の方々に意見を聴きながら、指定する地区の案を作ります。そして、市民代表や事業者、学識経験者など



重点地区を決めるの?
重点地区にしようとする地区内の自治会や商店街の方々に意見を聴きながら、指定する地区の案を作ります。そして、市民代表や事業者、学識経験者など

重点地区を決めるの?
重点地区にしようとする地区内の自治会や商店街の方々に意見を聴きながら、指定する地区の案を作ります。そして、市民代表や事業者、学識経験者など

重点地区を決めるの?
重点地区にしようとする地区内の自治会や商店街の方々に意見を聴きながら、指定する地区の案を作ります。そして、市民代表や事業者、学識経験者など

いいていく地区です。小田原市まちをきれいにする条例では、この環境美化促進

ています。市民だけでなく、観光で訪れた人も罰金の対象になります。

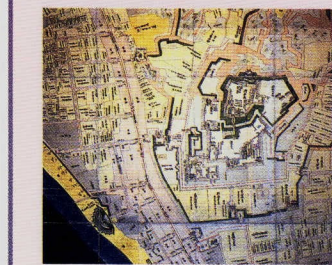
なぜお城の周りを重点地区に?
環境美化促進重点地区を決めるのは、今回が初めて。そのため、多くの市民や観光客が訪れる小田原城や城址公園の周辺と、そこにつながる道路を重点地区に決めました。

有効なのです。トロール、清掃活動などを積極的に進めていきます。

「ポイ捨て」は、社会生活のルールの中で許されるべきではない行為です。しかし、現実に散乱しているごみを見るとき、人々の「ポイ捨て」に対する罪悪感がなくなりつつあるように感じます。

罰則の対象となる環境美化促進重点地区の指定は、「ポイ捨て」を抑制するための一有効な手段ではありますが、翌日から急に「ポイ捨て」がなくなる、ということにはなりません。

行政を中心とした「ごみを捨てられないまちづくり」の推進だけではなく、皆さん一人ひとりが忘れた「ポイ捨ての重さ」を再認識することが必要です。



「嘉永図」は、本丸、二の丸などの区画や、櫓・門

現在、小田原城の天守閣には弘化図と「嘉永図」と呼ばれる2種類の小田原城絵図(いずれも小田原市指定文化財)を展示しています。

弘化2年(一八四五)にかき写された「弘化図」には三の丸周辺までが、「嘉永図」には戦国時代に小田原北條氏が築いた三の丸の外側にある外郭までが、それぞれ描かれています。

キャッスル通信・小田原城②
小田原城絵図(1階展示室) お城や城下の様子を示した図面を城絵図と呼びます。

現在、小田原城の天守閣には弘化図と「嘉永図」と呼ばれる2種類の小田原城絵図(いずれも小田原市指定文化財)を展示しています。

弘化2年(一八四五)にかき写された「弘化図」には三の丸周辺までが、「嘉永図」には戦国時代に小田原北條氏が築いた三の丸の外側にある外郭までが、それぞれ描かれています。

特に「嘉永図」は、本丸、二の丸などの区画や、櫓・門

現在、小田原城の天守閣には弘化図と「嘉永図」と呼ばれる2種類の小田原城絵図(いずれも小田原市指定文化財)を展示しています。

弘化2年(一八四五)にかき写された「弘化図」には三の丸周辺までが、「嘉永図」には戦国時代に小田原北條氏が築いた三の丸の外側にある外郭までが、それぞれ描かれています。

特に「嘉永図」は、本丸、二の丸などの区画や、櫓・門

現在、小田原城の天守閣には弘化図と「嘉永図」と呼ばれる2種類の小田原城絵図(いずれも小田原市指定文化財)を展示しています。

弘化2年(一八四五)にかき写された「弘化図」には三の丸周辺までが、「嘉永図」には戦国時代に小田原北條氏が築いた三の丸の外側にある外郭までが、それぞれ描かれています。

特に「嘉永図」は、本丸、二の丸などの区画や、櫓・門

現在、小田原城の天守閣には弘化図と「嘉永図」と呼ばれる2種類の小田原城絵図(いずれも小田原市指定文化財)を展示しています。

弘化2年(一八四五)にかき写された「弘化図」には三の丸周辺までが、「嘉永図」には戦国時代に小田原北條氏が築いた三の丸の外側にある外郭までが、それぞれ描かれています。

特に「嘉永図」は、本丸、二の丸などの区画や、櫓・門

現在、小田原城の天守閣には弘化図と「嘉永図」と呼ばれる2種類の小田原城絵図(いずれも小田原市指定文化財)を展示しています。

弘化2年(一八四五)にかき写された「弘化図」には三の丸周辺までが、「嘉永図」には戦国時代に小田原北條氏が築いた三の丸の外側にある外郭までが、それぞれ描かれています。

特に「嘉永図」は、本丸、二の丸などの区画や、櫓・門

現在、小田原城の天守閣には弘化図と「嘉永図」と呼ばれる2種類の小田原城絵図(いずれも小田原市指定文化財)を展示しています。

弘化2年(一八四五)にかき写された「弘化図」には三の丸周辺までが、「嘉永図」には戦国時代に小田原北條氏が築いた三の丸の外側にある外郭までが、それぞれ描かれています。

きらめき情報

人口 200,091人
世帯数 67,600世帯
(8月1日現在)

CITY INFORMATION

市民のみなさんからの情報も掲載しています。
問い合わせ 広報広聴課 ☎33-1261

お知らせ・相談

10月1日国民健康保険証が新しくなります

新しい保険証は9月末ごろ郵送。古い国民健康保険証は、市役所支所・連絡所に返却を。問い合わせ ☎1845

久野霊園行き直通臨時バスを運行

9月20日(水)、23日(土)、24日(日)に久野霊園に直通臨時バスを運行。発車場所と時刻は、行きJR小田原駅西口発午前9時午後3時(30分間隔)。帰り久野霊園発午前9時30分午後3時30分(30分間隔)。ただし、正午発の行きと、午後0時30分発の帰りは運休。料金(片道)は、大人1500円、小人1300円。問い合わせ ☎箱根登山鉄道(株)小田原営業所 ☎1201

シルバー人材センターのご利用を

ふすま・障子張り、軽作業、大工仕事、植木せんてい、除草、塗装、警備、駐車場管理、筆耕、家事手伝いの利用を受け付け中。申し込み ☎シルバー人材センタ

市長が高齢者を訪問
おめでとう岡田さん、秋澤さん



市長と高齢者の写真

敬老の日を控えた9月1日、市長が本市の男性の最高齢者・岡田吉吉さん(104歳)と女性の最高齢者・秋澤キムさん(102歳)を訪問し長寿をお祝いしました。

国・県市合同総合相談会

行政に対する要望や意見、困ったことや法律問題などを専門相談員が無料相談。9月27日(水)午後1時〜4時。市役所7階大会議室。問い合わせ ☎市民相談室 ☎1383

介護の相談は在宅介護支援センターへ

市の在宅老人福祉サービスの案内・申請代行、お年寄りの介護者からの各種相談(24時間対応)。

申し込み ☎西湘老人ホーム ☎小田原市早川853 ☎1181
ルビーホーム ☎小田原市曾我光海2-1 ☎1278、潤生園 ☎小田原市六部377 ☎9500へ。

高齢者職業相談

おおむね55歳以上の方の職業相談・紹介。高齢者を雇い入れようとする求人者の雇用相談。相談無料。問い合わせ ☎高齢者職業相談室 ☎1186

講座・展覧会

科学展覧会

10月5日(木)〜10月8日(日)午前10時〜午後5時。市民会館3階小ホール。問い合わせ ☎学校教育課 ☎1684

創意くふう展覧会

10月6日(金)〜10月8日(日)午前10時〜午後5時。市民会館1階ロビー・2階展示室。問い合わせ ☎商工課 ☎1513

フェミニストとよむ樋口一葉の時代

来年は樋口一葉没後100年。しいたげられながらも自我を通そうとした女性たちの物語を、フェミニズムの視点から学ぶ。10月19日(火)午後1時30分〜3時30分。かもめ図書館。講師は麗澤大学教授・岩見照代さん。入場無料。先着180人。託児あり(2歳以上、定員12人、要予約)。申し込み ☎9月18日(月)から電話で女性行政室 ☎1725へ。

小田原女子短期大学公開講座

テーマは「遊び心」と人生生活文化を楽しむ。10月27日(金)、10月30日(日)の毎週月曜日午後1時30分〜3時30分。全7

回。小田原女子短期大学で。講師は小田原女子短期大学教授・助教・専任講師・非常勤講師。内容は①「遊び」としての生活文化 ②「非常勤講師・太宰久夫さん」③「演劇」を遊ぶ生活と演劇 ④「自己表現の世界」非常勤講師・花輪充さん。⑤「スポーツ」を遊ぶ ニュースポーツを生活に ⑥「助教授・荒木美那子さん、非常勤講師・柏原幸生さん」⑦「コミュニケーション」で遊ぶ生活と言葉 ⑧「非常勤講師・太宰久夫さん」⑨「音」を遊ぶ生活と音楽 ⑩「専任講師・岩田遵子さん」⑪「美術」を楽しむ生活と美術 など。⑫「心理学」を遊ぶ自己発見のため ⑬「助教授・中一郎さん」教材費1000円。先着順50人。申し込み ☎往復はがきに「公開講座申込」と、住所・氏名・年齢・性別・電話番号・託児の希望を書いて、10月20日(金)までに、〒250小田原市城山4-5-1 小田原女子短期大学公開講座係 ☎20285へ

スポーツ

伊豆城ヶ崎ピクニカルコースを歩く

10月8日(日)。雨天の場合は15日(日)に延期。小田原駅東口に午前8時までに集合。参加料300円(交通費別)。弁当持参。問い合わせ ☎歩け歩きの会山崎賢蔵 ☎2393

小学生記録会

10月14日(土)午前9時集合、午前10時競技開始。城山陸上競技場。対象は、市内の小学生4・5・6年生。競技種目は男子100m、1000m、走幅跳、走高跳、ボール投げ、400mリレー。女子100m、800m、走幅跳、走高跳、ボール投げ、400mリレー。リレーのチーム編成は同一学年で。リレーは除き、トラック競技とフィールド競技各1種目に出場可。参加料300円。申し込み ☎申し込み一覧表(2部)と個票(男子は黒字、女子は赤字で記入)と参加料を10月4日(水)までに陸上競技協会瀬戸幾一 ☎25432 (本町1-10-31)、野澤洋一 ☎1135 (東町5-6-28)、小林正洋 ☎1650 (千代小学校)へ

地球博物館講座・くだものウォッチング

10月14日(土)午前10時〜午後3時。3階実習実験室。小・中学生と保護者対象。抽選で40人。受講料無料。申し込み ☎10月3日まで往復はがきに参加行事名、参加代表者の住所・氏名・電話、参加者全員の氏名と年齢(学年)を書いて、〒250小田原市生入田499地球博物館企画普及課 ☎1515へ

募集

男性のためのくらし専科受講グループ募集

5人以上の男性のグループ5グループ。料理や裁縫など暮らし

市内在住・在勤の方先着30人。参加料400円。教室初日に集金。室内運動靴持参。申し込み ☎9月19日(火)から体育課 ☎1733

映画

図書館こども映画会

午後1時開場、1時30分上映。入場無料。問い合わせ ☎かもめ図書館 ☎7800

かもめ図書館 先着180人

①9月17日(日)「きつねのしっぽ」アニメ17分。②9月24日(日)「五つのはなのえき」アニメ10分。③「おじいちゃん元気になってね」児童劇47分。④10月8日(日)「ちびでかの大冒険」アニメ50分。●市立図書館 先着80人。9月17日(日)「ミッキーマウスとプルートル」アニメ9分。あしたぶたの日ぶた時間」アニメ40分。

中央公民館よい子名作劇場

10月14日(土)。先着70人。入場無料。①午前9時30分開場、10時〜11時上映。「りんごの袋」こぎつねのおくりもの」アニメ。②午後1時30分開場、2時〜4時上映。「山の小僧」アニメ。午前・午後とも絵本の読み聞かせあり。出演は図書ボランティアでんとうむし。問い合わせ ☎中央公民館 ☎5300

公共下水道のご利用を

下水道処理区域のご家庭は、早めに公共下水道に接続を問い合わせ ☎下水道総務課 ☎1614

建物を取り壊した方へ

翌年度から固定資産税・都市計画税が変わります。お知らせください。問い合わせ ☎資産税課 ☎1371

新発見！ おだわらの農業③

富水・桜井地域



狩川と酒匂川に挟まれた平坦地と狩川以西の丘陵地からなります。豊富な水を生かした水田が広がり、昔ながらの

田園風景が残っています。畑では、ナスやトマトなどの野菜のほか、水田転作物のイチゴがハウス栽培されています。近ごろは、若手後継者が頑張つてメロン栽培を始め、「西湘メロン」として直売しています。また、養鶏も盛んで、新鮮な卵が庭先で販売されています。桜井地域には、平成8年4月に市民農園を整備する予定です。収穫の喜びが味わえる生きがいとふれあいの場としてご利用ください。

- 【主な農産物】
- 水稲 アキニシキ、キヌヒカリ、ニホンバレ、キジヌモチ
- 野菜 ナス、トマト、イチゴ、メロン
- 果樹 ハウスミカン、ナシ
- 養鶏 鶏卵
- 問い合わせ 農政課 ☎1499

全日本選抜少年野球交流大会で、優勝した市内のタカハシスポーツクラブのキャプテンを務める。

8月15日から17日まで開かれた大会では、他県の強豪と対戦できたことや、横浜スタジアムでプレーできたことが、今もよい思い出として心に残っているという。

4月からは中学生。一緒に日本一になったチームメイトのうち、何人かは別の学校になる。「今度は、ライバルチームで対戦だね」との投げ掛けには、何も言わずニコリとほほえむ。

将来の夢はやはり、甲子園への出場とプロ野球選手になることだそう。



少年野球で全国優勝
井本 晃くん
(鴨宮在住)

けんこう コーナー

○問い合わせ・申し込み…
保健センター ☎47-0820

●成人病予防

40歳以上の方に、基本健康診査、肺がん、大腸がん、子宮がん、乳がん検診の「受診券」を誕生月前にお届けします。職場などで健康診断を受けていない方は受診してください。

●基本健康診査・がん施設検診

40歳以上の方対象。健康力レントゲン掲載の取扱医療機関で。受診券、保険証、医療受給者証(高齢者)持参。受診料は、基本健康診査Ⅱ無料(精密診査は1000円)、肺がん検診Ⅱ1000円(喀痰検査は2000円)、大腸がん検診Ⅱ6000円、子宮がん検診Ⅱ10000円、子宮体部がん検診(問診の結果で医師が判断)Ⅱ17000円、乳がん検診Ⅱ4000円

●がん集団検診

*電話で申し込みください。

●胃がん

40歳以上の方、60人。10月5日(木)スポーツ会館、6日(金)尊徳記念館、14日(土)保健センター、24日(火)蓮正寺公民館、26日(木)国府津公民館、27日(金)市役所車庫棟前。受け付けは午前8時～10時30分。受診料5000円。

●子宮がん・乳がん

30歳以上の方対象。乳がん検診は午前・午後各60人。10月15日(日)保健センター、26日(木)

●予防接種

*接種前に、接種会場や医療機関にある冊子「予防接種と子どもの健康」をご覧ください。
*母子健康手帳をお忘れなく。
*接種会場では体温を測ります。

●集団接種

552

●秋季小児まひ生ワクチン投与

3か月～7歳5か月児対象。投与回数は2回。10月5日(木)保健センター、6日(金)保健センター、9日(月)保健センター、11日(水)市役所7階大会議室、12日(木)保健センター、13日(金)市役所7階大会議室、16日(月)保健センター、17日(火)市役所7階大会議室、18日(水)保健センター、19日(木)保健センター

●個別接種

今年度からDT混合2期・風しん・日本脳炎の予防接種が個別接種に変更。取扱医療機関は健康力レントゲンをご覧ください。

●DPT混合1期(ジフテリア・百日せき・破傷風)

3か月～7歳5か月児対象(お勧めする年齢、生後3か月～12か月)。接種回数は初回Ⅱ3回、8週間隔で3回接種。追加Ⅱ初回終了後、12か月～18か月の間に1回接種

●DT混合2期(ジフテリア・破傷風)

11歳～12歳児対象(お勧めする年齢、11歳)。接種回数は1回

●麻しん(はしか)

12か月～7歳5か月児対象(お勧めする年齢、生後12か月～24か月)。接種回数は1回

●風しん

今年度から幼児も受けられます。幼児は麻しん接種後に受けてください。中学

生は男女とも受けられます。

12か月～7歳5か月児、12歳～15歳児。以前に風しん、MMRの予防接種を受けていない方(お勧めする年齢①生後12か月～36か月、②6歳、③13歳～14歳。接種回数は1回)

●日本脳炎1期

今年度から2期・3期が受けられます。6か月～7歳5か月児対象(お勧めする年齢、初回3歳、追加4歳)。接種回数は初回Ⅱ1回、4週間隔で2回。追加Ⅱ初回終了後、約1年後に1回

●日本脳炎2期

9歳～12歳児対象(お勧めする年齢、9歳。接種回数は1回)

●日本脳炎3期

14歳～15歳児対象(お勧めする年齢、14歳。接種回数は1回)

●献血

582

9月21日(木)小田原駅東口、30日(土)小田原駅東口、10月9日(月)小田原駅東口、15日(日)保健センター、30日(月)小田原駅東口。午前10時～正午、午後1時～午後3時

●尿検査(4・5歳)

腎疾患を早期に発見し、病気の慢性化を防ぐための検査。幼稚園・保育所に通っていない4歳以上の幼児対象。受検方法は、9月18日(月)～9月28日(土)日除く(児童福祉課、各支所、連絡所)で検査容器を受け取り、9月29日(金)午前8時30分～10時に児童福祉課、各支所、連絡所にお持ちください。回収日(9月29日)に採尿できなかったときは、10月12日(木)の朝採尿し、午前8時30分～10時に保健センターへお持ちください。

●もよおし

マタニティクラス(4日間コース) 560

妊婦対象。4日目は、パパも一緒にどうぞ。10月2日(月)、

11日(水)、17日(火)、23日(月)、午後1時20分～4時。保健センター。母子健康手帳持参。

●妊婦体操

妊娠前期・後期の2グループに分かれて行います。電話でお申し込みを。妊婦対象。10月26日(木)午後1時20分～午後4時。生きがいのふれあいセンターいそしぎ(保健センター隣)。母子健康手帳持参。体操のできる服装で。

●出産前小児保健指導講演会

妊婦対象。9月22日(金)午後1時30分～3時。保健センター。講話(注意したい子供の病気の講話)は小田原医師会・遠藤治子さん。母子健康手帳持参。

●育児教室

10月2日(月)。体操「親子でやさしく楽しく遊びましょう」講師は体育指導委員・野川エミ子さん、梅田マサ子さん。①1歳代の幼児と保護者Ⅱ午前10時～10時30分、②2歳以上の幼児と保護者Ⅱ午前10時50分～11時20分。電話でお申し込みを。

●がん講演会・がん相談会

9月21日(木)午後1時15分～3時。保健センター。講演「家で死ぬというこころ」在宅ケアを考える。講師は元ピースハウス院長・松井昭さん、ピースハウス看護顧問・紅林みつ子さん。司会は医師・石井敏明さん。がん相談会は午後3時～4時30分。相談医は小田原医師会医師・鈴木徳雄さん、石渡義夫さん

●いきいき健康づくり講座1

9月28日(木)。保健センター。①調理実習Ⅱ午前10時～午後12時30分。骨粗しょう症の予防食。申し込み先着順45人。エプロン・ふきん持参。②講話Ⅱ午後1時～3時。骨粗しょう症について。講師は小田原医師会・吉井新一さん、栄養士・星野幸子さん

●いきいき健康づくり講座2

9月21日(木)午後1時30分～3時30分。保健センター。講話「白内障について」講師は小田原医師会・山本伸司さん

10月26日(木)午後1時30分～3時30分。保健センター。講話「白内障について」講師は小田原医師会・山本伸司さん

●いきいき健康づくり講座3

10月27日(金)午後1時30分～3時30分。保健センター。講話「くすり」と健康くすりの正しい使い方を中心に。講師は小田原薬剤師会・大石雅俊さん

●1・2歳児歯科検診

10月5日(木)、10月19日(木)午前9時～10時30分。母子健康手帳と歯ブラシ持参

●歯ぐきの健康相談・妊婦歯科相談(電話予約制)

10月6日(金)午前9時～11時

●精神保健相談(アルコール相談を含む・電話予約制)

10月5日(木)、19日(木)午後1時～3時

●思春期・痴ほう老人相談

電話相談Ⅱ毎週月・金曜日午前9時～午後4時。○個別面接相談(電話予約制)Ⅱ9月28日(木)、10月12日(木)午後1時30分

●外国籍県民結核健康診断(電話予約制)

外国人登録をされている方が対象。9月25日(月)、10月9日(月)。受け付けは午前9時～10時30分。無料。日本語の分からない方はなるべく通訳の方と一緒に。○保健活動コース ⑥10月27日(金)「高齢者の生活の自立について」保健所栄養士。⑦10月30日(月)「災害時における救急法」応急手当の実習。保健所保健婦。受講料はテキスト代7000円。申し込み電話で保健センターへ

ての子を持つ家庭を訪ね、育児などの指導をします。

●骨髄バンクに登録を

白血病などの血液難病の治療に必要な骨髄のドナー登録を受付中。特定疾患(消化器系)講演会10月16日(月)午後2時～3時30分。小田原保健所。講師は横浜市市民病院外科部長・福島恒男さん。

●神経難病リハビリ教室

9月11日(月)、25日(月)、10月4日(水)、9日(月)、31日(火)午後1時30分～3時30分。小田原保健所、10月9日は保健センターで

●保健医療セミナー

「気になる最近の話題から」をテーマに全7回開催。時間は午後1時30分～3時30分。会場は小田原保健所。

●医学教養コース

①9月27日(水)「高齢者の心と健康と病気に」黒川洋治さん。②10月5日(木)「アレルギー疾患」特に花粉症を中心として。相川寛久さん。③10月12日(木)「阪神・淡路大震災と医療」星野和彦さん。④11月7日(火)「エイズウィルスの不思議」石田文太さん。⑤11月16日(木)「老化と目について」山本伸司さん。講師はすべて小田原医師会々員。

●保健活動コース

⑥10月27日(金)「高齢者の生活の自立について」保健所栄養士。⑦10月30日(月)「災害時における救急法」応急手当の実習。保健所保健婦。受講料はテキスト代7000円。申し込み電話で保健センターへ

●男女共同社会を考える情報紙「おだわらの風」

第12号は、9月17日(日)の新聞に折り込み。■特集 女性の目で見た防災・問い合わせ 女性行政室 ☎33-1725

●休日診療カレンダー

受付 午前9時～11時30分
午後1時～3時30分
健康保険証をお忘れなく!

		内科	小児科	耳鼻 咽喉科	眼科	歯科
9月	17日(日)	○	○		○	○
	23日(土)	○	○	○	○	○
	24日(日)	○	○	○	○	○
10月	1日(日)	○	○	○	○	○
	8日(日)	○	○	○	○	○
	10日(火)	○	○	○	○	○
	15日(日)	○	○	○	○	○
	22日(日)	○	○	○	○	○
	29日(日)	○	○	○	○	○

準夜間診療<内科・小児科>の受付は、毎日午後7時～10時
●休日夜間急患診療所 ☎47-0823
●休日急患歯科診療所 ☎47-0825
●休日夜間急患調剤薬局 ☎47-0826

●乳幼児健診10月 ☎561～564

持ちもの：母子健康手帳、1歳6か月児・3歳児は歯ブラシ

*1人目のお子さんが健診を受けるとき、集団指導がありますので受付開始時刻までにお集まりください(3か月健診は全員受講)。
*3か月児・3歳児健診を受けるとき、母子健康手帳の診査票に必要事項を書いてください。
*1歳6か月児・3歳児健診時に、歯科健診があります。また、3歳児健診には尿検査もあります。

健診名 (生まれ年月)	会 場 時 間	生 ま れ た 日 実 施 日
3か月児 (7年6月生まれ)	小田原保健所 13:00～14:00	1～7 5日 8～15 12日 16～23 19日 24～末 26日
7か月児 (7年2月生まれ)	保健センター 13:00～14:00	1～10 3日 11～20 17日 21～末 24日
1歳6か月児 (6年3月生まれ)	保健センター 13:00～14:00	1～7 4日 8～15 11日 16～23 20日 24～末 25日
3歳児 (4年9月生まれ)	小田原保健所 13:00～14:00	1～10 3日 11～20 17日 21～末 24日

●結核健康診断10月 ☎571

職場や学校で結核健康診断のない方は、もよりの会場で受診してください。
●印の会場では、希望により血圧測定・健康相談・栄養相談も行います。
○対象 16歳以上の方

日 程	午 前	午 後
2日(月)	真 楽 寺	西 湘 高 等 学 校
3日(火)	●国 府 津 公 民 館	●国 府 津 公 民 館
4日(水)	小 八 幡 公 民 館	印刷局浴場広場
5日(木)	酒 匂 公 民 館	酒 匂 公 民 館
6日(金)	●保 健 セ ン タ ー	●保 健 セ ン タ ー
11日(水)	西 成 田 公 民 館	桑 原 公 民 館
12日(木)	富士見住宅集会所	成 田 公 民 館
13日(金)	大 福 荷 神 社	●飯 泉 公 民 館
16日(月)	●社 会 福 祉 セ ン タ ー	●社 会 福 祉 セ ン タ ー
17日(火)	浜町・請願町 喜乃字屋	県 計 量 検 定 所
18日(水)	●山 王 保 育 園 前	弘 経 寺
19日(木)	●新 玉 小 学 校	●新 玉 小 学 校
20日(金)	5 区 公 民 館	浜 町 公 民 館
25日(水)	潮 公 民 館	緑 公 民 館
26日(木)	万 年 公 民 館	●18 区 公 民 館

○時間 午前9時30分～11時、午後1時30分～3時
※時間は会場によって違うことがあります。

10月
14日・15日

ふれあい・けんこう フェスティバル

'95おだわら健康ウォーク

豊かな自然と歴史にふれながら
みんなで歩いてみませんか。

○日時 10月14日(土)午前9時
集合。小雨決行

○集合場所 保健センター

○コース 自然と歴史の散策コース(保健センター→中里→

満福寺→矢作→春光院→飯泉

観音→飯泉橋→酒匂川スポーツ広場→小田原大橋→保健

センター・約10km・3時間くら

い)

○定員 200人(先着順)

○参加料 無料

●申し込み 保健センター ☎47

0820(9月18日)から電

話で

骨密度測定と簡易体力測定

○日時 10月15日(日)午前10時
から

○会場 保健センター

○定員 各50人(先着順・骨

密度測定は女性のみのみ)

○費用 無料

●申し込み 保健センター ☎47

0820(9月18日)から電

話で)

健康づくり講演会

ふれあい・けんこうフェス

ティバルのなかで、健康づくり

演会を開きます。



三遊亭円丈さん

○講師 三遊亭円丈さん
(落語家。テレビ・ラジオな

○日時 10月15日(日)午後1時
30分開演(午後1時開場)

○テーマ 笑いは健康の源。円

丈の元気健康法

どで多彩に活躍)

すこやかノート

9月

在宅ケア 安心して暮らせる まちづくりをめざして

ます。

今回は、在宅ケアの問題やサ

ービスを簡単に紹介します。

在宅で療養を続けるためには、

経済面・介護者の有無・住環境

・往診してくれる医師の確保な

ど、いろいろな問題があります。

最近では、60歳代・70歳代の方

高齢化社会になり、日常生活

で何らかの支障を抱え、保健福

祉サービスが必要としている要

介護高齢者が増えています。市

でも、年々増える在宅療養者を

支援するため、各種保健福祉サ

ービスの整備や充実を図ってい

ます。

看護婦や保健婦が訪問して、家

庭看護の方法や相談に応じてい

ます。また、市では介護者の負

担を軽くするために、ヘルパー

の派遣や入浴サービスの導入、

デイサービスやショートステイ、

配食サービスなどの制度の活用

も積極的に進めています。

困ったときには、どうぞ保健

婦やケースワーカー、福祉事務

所、保健センター、保健所に気

軽に相談してください。

しかし、行政の保健福祉サ

ービスだけで、多くの方のニーズ

に応えるには限界があります。

同じ地域に住む人々が、力を合

わけて助け合うネットワークを

日ごろから作っていくことが、

今後の重要な課題です。

「年をとって体が弱っても、

ハンディキャップがあっても、

住み慣れたまちや自分の家で暮

らしていきたい!」これは誰も

が持つ願いでしょう。こんな願

いをかなえていくために、誰も

が安心して暮らせる健康なまち

づくりを、力を合わせ進めてい

きませんか。

消印有効

○申込方法 往復はがきに「健

康づくり講演会申し込み」と

記入し、住所・氏名・年齢・

電話番号を書いてお送りくだ

さい。(1人1枚)

●申し込み 〒256 小田原市

酒匂2-32-16 保健センタ

ー ☎470820

小田原医師会 無料相談会

10月10日は目の愛護デー。

小田原医師会は、目に関する

無料相談会を開きます。

○日時 10月10日(祝)午後1

時~2時

○会場 小田原医師会衛生

会館(城山1-22)

●問い合わせ 小田原医師会

衛生会館 ☎240409

小田原市民の皆様 温かいご支援ありがとうございました。

去る1月17日の阪神・淡路

大震災以来、小田原市民の皆

様から心強い励ましと多くの

ご支援をいただき、誠にあり

がとうございました。心から

お礼申し上げます。

お陰様で、震災復旧・復興

事業も順調に進み始め、街中

も徐々に落ちつきを取り戻し

つつあります。

今後とも、一日も早く芦屋

のまちの再生を成し遂げるた

め、全市を挙げて取り組んで

まいりますので、皆様のご支

援を賜りますようよろしくお願い

申し上げます。

平成7年9月

兵庫県芦屋市長 北村春江

健康なまちづくりをめざして

一人ひとりの健康づくり

健康は一人ひとりの生活を反映して、人

によって違った意味を持っています。単に

病気を治すだけではなく、「私は健康だな、

幸せだな」と実感できる社会が大切になっ

ています。

小田原市では、保健センターを中心に赤

ちゃんからお年寄りまでのいろいろな保健

事業を、保健婦がお手伝いしています。

予防接種

集団接種と個別接種があ

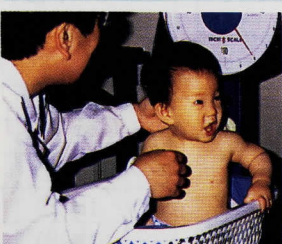
ります。

マタニティクラス

お父さんも一緒にどうぞ。



乳幼児健診



機能訓練会

脳卒中後遺症のため体

の機能が低下している

方に、日常生活のため



仲間づくりのお手伝い

育児・健康相談



ふれあい・けんこうフェスティバル

日時 10月14日(土)・15日(日)



いきいき 健康づくり講座

成人病予防教室、栄養教

室、地区依頼の健康教室

です。

9月21日(木)には「在宅ケ

アについて」の講演会が

あります。



訪問看護

在宅で療養している方に、

必要に応じて看護婦や保

健婦が訪問します。

成人病検診

健康診査、がん検診の受

診券の発行など。

詳しくは「けんこうコーナー」をご覧ください。

●問い合わせ 保健センター ☎47-0820